

あなたの町にオーケストラがやってくる

「SaLaD プレミアムコンサート」。

誰もが音楽の楽しさを体感・表現できる

「サラダ音楽祭」の企画として、

地域のみなさまとの触れ合いを大切に、

多彩な名曲をお届けしています。

身近なホールへオーケストラに会いに出かけませんか？

SaLaD プレミアムコンサート



指揮／松井慶太

1984年青森県八戸市生まれ。3歳よりピアノ、15歳よりオーボエを学び、16歳のときにピアニストとしてポーランド国立クラフ交響楽団と共演。東京音楽大学指揮科卒業。指揮を広上淳一、汐澤安彦の各氏に師事。2008年から2014年までNHK交響楽団の定期演奏会にて、シャルル・デュトワ、チョン・ミョンフン、ファビオ・ルイージ、トゥガン・ソヒエらの公演の合唱指揮者を務めた。2009年第15回東京国際音楽コンクール(指揮)にて入賞、奨励賞を受賞。2024年3月には、名古屋フィルハーモニー交響楽団の第521回定期演奏会に代役指揮者として出演。作曲家藤倉大の世界初演作品を含むプログラムを変更無く実施し、楽団より高い評価を得た。



司会／朝岡 聡

横浜市生まれ。慶應義塾大学卒業。テレビ朝日にアナウンサーとして入社し、各種スポーツ中継のほか『ニュースステーション』初代スポーツ・キャスターとして活躍。1995年フリーとなったからはテレビ・ラジオ・CMのほか、クラシック・コンサートの企画構成や司会でもコンサート・ソムリエとして活動のフィールドを広げている。とくにオペラと古楽ではユニークな評論が注目を集めており、クラシックの語り部としても幅広く活動中。興味深い内容を軽妙な語り口で展開する独自の世界は、新しい芸術ファンのすそ野を広げる司会者として注目と信頼を集めている。東京藝術大学客員教授。

管弦楽／東京都交響楽団

東京オリンピックの記念文化事業として1965年東京都が設立(略称:都響)。定期演奏会を中心に、都内小中学生のためのWelcome!オーケストラ(音楽鑑賞教室)、青少年への音楽普及プログラム、多摩・島しょ地域での出張演奏、福祉施設での訪問演奏のほか、2018年からは「サラダ音楽祭」での演奏など、多彩な活動を展開。CDリリースは、インバルによる『マーラー:交響曲全集』のほか、交響組曲『ドラゴンクエスト』(全シリーズ)や『Fate/Grand Order』などのゲーム音楽まで多岐にわたる。2021年7月に開催された東京2020オリンピック競技大会開会式では、『オリンピック讃歌』の演奏(大野和士指揮/録音)を務めた。



●申込方法

「WEBフォーム」または「はがき」どちらかでお申し込みください。

※4歳未満のお子様のご入場はお断りいたします。(託児サービス有)

WEBフォーム

<https://ws.formzu.net/dist/S2101817/>



はがき

【記入事項】

- 1) 希望公演(「日野公演」または「小平公演」とご明記ください)
- 2) 代表者氏名(フリガナ)、郵便番号、住所、電話番号
- 3) 来場者数 代表者を含めて4名まで
- 4) その他配慮が必要な事項があればお書き添えください
(例:車椅子使用者数と客席への移乗の可否)

【宛先】

〒158-8540 東京都世田谷区瀬田3-15-10
株式会社アクセスプログレス内「サラダ音楽祭事務局」

●募集期間

2026年6月19日(金)～8月7日(金) 必着

●抽選結果のお知らせ

WEBフォーム:8月24日(月)以降にメールで通知します。

はがき:当選者にのみチケットの発送をもって代えさせていただきます。

※座席はお選びいただけません。

※記入事項や宛先に不備がある場合、または重複してのお申込みは無効とさせていただきます。

※お預かりした個人情報は本公演の開催にのみ使用し、適切に管理します。

●お問合せ

サラダ音楽祭事務局(株式会社アクセスプログレス内)

03-6704-9342(平日10～18時)

聴覚や発話に困難のある方は、電話リレーサービス(nfrs.or.jp)もご利用いただけます。



・車椅子席



・補助犬同伴可

・託児サービス

株式会社明日香 0120-165-115(平日10時～18時)に
公演の1週間前までに要予約。託児料/お子様1人につき2,000円



TOKYO MET SaLaD
MUSIC FESTIVAL 2026
[サラダ音楽祭]

TOKYO MET SaLaD MUSIC FESTIVAL「サラダ音楽祭」とは

サラダ=SaLaDの由来であるSing and Listen and Dance～歌う!聴く!踊る!をコンセプトに、ファミリー・子ども向け音楽企画や、障害のある方も一緒に鑑賞できるコンサート等、誰もが楽しめる音楽祭として2018年より開催。都響の楽員による子どもたちへの演奏指導等を実施し、多様性と調和(社会的包摂)の推進、次世代育成を行っているほか、地域コミュニティ等と連携し、多摩や島しょでも地域差なく音楽に触れられる機会を提供しています。